



JA北海道厚生連 旭川厚生看護専門学校

交通案内

バス／旭川駅前から乗車（旭川電気軌道バス）
[40-41][46-47]番 旭山(動物園)線 東旭川1条3丁目下車 徒歩約5分

タクシー／旭川駅から所要時間約15分（7km）

徒歩／旭川駅から石北本線乗車 東旭川駅下車 徒歩約10分（約1km）

学校概要

所在地 〒078-8208 旭川市東旭川町下兵村297
TEL(0166)36-8071
FAX(0166)36-8072

学校長 森達也

開設者 北海道厚生農業協同組合連合会

課程・定員 3年課程・1学年80名

北海道厚生連病院施設

■病院・診療所

JA 北海道厚生連旭川厚生病院
078-8211 旭川市1条通24丁目111番地
TEL(0166)33-7171 FAX33-6075

JA 北海道厚生連帯広厚生病院
080-0024 帯広市西14条南10丁目1番地
TEL(0155)65-0101 FAX65-0105

JA 北海道厚生連札幌厚生病院
060-0033 札幌市中央区北3条東8丁目5番地
TEL(011)261-5331 FAX271-5320

JA 北海道厚生連遠軽厚生病院
099-0404 紋別郡遠軽町大通北3丁目1番5号
TEL(0158)42-4101 FAX42-8396

JA 北海道厚生連網走厚生病院
093-0076 網走市北6条西1丁目9番地
TEL(0152)43-3157 FAX43-6586

JA 北海道厚生連倶知安厚生病院
044-0004 紋別郡倶知安町北4条東1丁目2番地
TEL(0136)22-1141 FAX21-4388

JA 北海道厚生連摩周厚生病院
088-3212 川上郡弟子屈町泉2丁目3番1号
TEL(015)482-2241 FAX482-8222

むかわ町鶴川厚生病院
054-0042 勇払郡むかわ町美幸1丁目86番地
TEL(0145)42-2033 FAX42-5270

JA 北海道厚生連美深厚生病院
098-2231 中川郡美深町東1条南3丁目3番地
TEL(01656)2-1631 FAX2-1634

JA 北海道厚生連まるせつ厚生病院
099-0201 紋別郡遠軽町丸瀬布新町274番地
TEL(0158)47-3131 FAX47-3134

JA 北海道厚生連常呂厚生病院
093-0210 北見市常呂町常呂573番地2
TEL(0152)54-1611 FAX54-1616

JA 北海道厚生連ゆうゆう厚生病院
099-6324 紋別郡湧別町字中湧別3020番地14
TEL(01586)2-2185 FAX2-2213

町立沼田厚生クリニック
078-2202 雨竜郡沼田町南1条1丁目8番25号
TEL(0164)35-2321 FAX35-2387

JA 北海道厚生連苫前厚生病院
078-3621 苫前郡苫前町字古丹別187番地
TEL(0164)65-3535 FAX65-4662

JA 北海道厚生連札幌厚生病院共済クリニック
060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地(共済ビル)
TEL(011)232-6518 FAX271-1080

JA 北海道厚生連特別養護老人ホーム摩周
088-3213 川上郡弟子屈町泉2丁目3番7-2号
TEL(015)482-5337 FAX482-5380

JA 北海道厚生連特別養護老人ホームとほろ
093-0202 北見市常呂町字東浜21番地1
TEL(0152)54-2273 FAX54-3133

JA 北海道厚生連小清水町特別養護老人ホーム愛寿苑
099-3698 斜里郡小清水町字共和13番地の1
TEL(0152)62-3301 FAX62-3757

Koseiren Nursing School



**JA北海道厚生連
旭川厚生看護専門学校**

ごあいさつ

地域医療に貢献



学校長 森 達也

本校は、平成3年に北海道の農村医療・地域医療に大きく貢献しているJA北海道厚生連が地域医療に貢献する優秀な看護師を養成することを目的に開校し、「人間愛と科学的精神に基づく社会への貢献」を基本理念として豊かな感性を育み、人と人との良好な関係を築きながら、専門的知識・技術を統合して提供できる看護師を数多く養成してまいりました。

しかしながら、北海道における看護職の多くは都市へ集中する傾向にあり、地域の看護職確保は依然として厳しい状況が続いており、地域医療を展開していくためには地域医療を担う優秀な看護職の養成は必要かつ急務といえることから、平成16年に1学年定員を80名とし、東旭川の地に校舎を移転新築しました。

皆さんも、私たちとともに知識と技術を磨くとともに全道各地から本校に入学している仲間と一緒に、患者さま一人ひとりの痛みを理解し、最良の看護を的確にできる技術・感覚を養い、JA北海道厚生連の基本理念である「地域住民の皆様生命と健康を守り、生きがいある地域づくり」に貢献できる看護師を目指していただきたいと思っています。

目よ 見えないものを見て

耳よ 聞こえぬものを聞け

口よ 物言わぬ言葉を語れ

豊かなれ 豊かなれ

この学会よ

(校歌の一節)



「人間愛に基づいた、心豊かな看護の実践」をめざして。

本校の教育の基本は、人間愛に基づいて人間の本質的価値を理解し、科学的思考による看護を提供することを通して、地域社会に貢献できる看護師を育成することにあります。

第1に、人の喜び・痛みを受け止められる感性と人間性を養う

人として看護を学ぶ者として、命への尊厳を常に考え、人が生きていくということ、生活を営むということを理解します。

3年間の学校生活で多くの人々と出会い、心から人を大切にすることを知り、患者さんの痛み、悲しみ、そして喜びを共にし、感性豊かな人へと成長できるよう学内・実習場で学びを積み重ねます。

第2に、関わる人々との関係性を築きながら相互に成長していく

看護は患者さんとの関わりの中で実践されます。ありのままのその人を理解するため、相手の思いに寄り添い、コミュニケーションを図りながら、患者さんの感じている心の動きに自らも心を寄せ、自己の感性を最大限に発揮させていきます。

命に向きあう患者さんと、心と心が触れ合いながら、看護ケアを実践する体験は看護の喜びにつながり、相互作用の中で人として成長することができます。

多様な価値観をもち、地域社会で生活している「ひと」として捉える力を育み、ケアを提供できる人へと成長していく支援を行います。

第3に、看護学、医学、人間諸科学の発展に即した学問・技術を統合させ

科学的思考に基づいた看護実践力を養う

医療の進歩に伴い看護師もまた多くの知識や技術を得るために学習し、日々進歩している医療の理解に努めます。看護教育は基礎教育であり、知識や技術の習得はもちろんですが、患者さんへの看護を行うために、学習することの目的やその意味を考え、学習し続ける力をつけることが重要です。

思いやる心を大切に考え、そして、科学的根拠に基づいた看護(EBN: Evidence Based Nursing)を様々な臨床実習の場で学び、看護実践する基礎的な能力を養います。

3年間の基礎教育の中で、これらの能力を統合させながら、看護職としての自覚と責任を育みます。

副学校長 飛岡 貴子

授業内容

看護の専門的な知識・技術はもちろんのこと、一人の人間として、また社会人として、幅広く「人間」という存在について学んでいきます

基礎分野 *Basic Field*

科学的思考の基盤

文章構成法・倫理学・物理学・統計学・英語・選択科目(語学)

人間と生活社会の理解

文学・心理学・人間関係論・社会学・教育学・保健体育

専門基礎分野 *Professional Basic Field*

人体の構造と機能

解剖学・生理学・生化学

疾病の成り立ちと回復の促進

栄養学・微生物学・薬理学・病理学

健康支援と社会保障制度

医療概論・公衆衛生学・社会福祉学・関係法規

専門分野 *Professional Field*

専門分野 I

基礎看護学 ——— 看護学のベースとなる分野。看護の理念を学び、看護過程、感染予防、コミュニケーション、観察、フィジカルアセスメント、基本的な看護技術の習得と共に看護職としての態度も養います。

成人看護学 ——— 青年期・壮年期の成人を対象とした看護学。急性期、慢性期、周手術期、終末期看護など幅広い分野にわたり、看護の判断力、実践力を身につけます。

老年看護学 ——— 急速な高齢社会が問題になっている現代。老年期における身体機能を把握し、健康障害、回復過程の特徴と日常生活の自立を目指した看護を学びます。

専門分野 II

小児看護学 ——— 小児各期の成長・発達の特徴と小児を取り巻く環境の変化を理解し、必要な援助方法を習得。健康障害を持つ小児とその家族を含めた看護も学びます。

母性看護学 ——— 健全な時代を生き育てる過程と母性機能の特性を学び、母性各期の変化を理解し、看護ケア能力を習得し、母性(父性)意識の啓発にも意識を向けます。

精神看護学 ——— 精神の健康問題を抱える人が急増する時代、精神看護のニーズは高い。精神の障害を持つ人とその家族への看護、心の健康維持について学びます。

統合分野

在宅看護論 ——— 総合保健医療福祉の概念を踏まえ、社会全体のニーズに対応できる看護の幅広い知識と技術を身につけ、在宅で療養する患者と家族を支えらる温かい心をも養います。

看護の統合と実践 ——— チーム医療及び他職種との協働の中の、看護職としてのメンバーシップ・リーダーシップを学び、さらに、広い視野を持って役割発揮できる力を養います。

先生からの声

専門基礎分野

Professional Basic Field



生理学担当
金子 智之
旭川医科大学 生理学講座

『知恵』を身につけよう

知識とは、ある物事について知っていること。知恵とは、物事を正しく判断し、適切に処理する能力のことを指すそうです。みなさんは、自分の身体についてどれくらいの知識を持っていますか？風邪をひいたら熱が出たり、食べ過ぎたら太ってしまったりするのは何故か知っていますか？これらはあくまで一例ですが、私たちの身体は生命を維持するために、様々なメカニズムを駆使しながら年中無休で働いているのです。生理学ではこれらのしくみについて学び、生理現象への関心と理解を深めてもらいたいと考えています。

専門職を志す人の多くはより専門的で実践的なことばかりを知りたい傾向にあると感じますが、スポーツと同じで、一握りの天才を除けば基礎がしっかりしている人ほどよいプレーをします。地道に積み重ねた『知識』こそが、将来現場に出たときの『知恵』となるのではないのでしょうか。専門基礎分野で学ぶことを礎として、あなたの知恵を育ててくれることを期待します。



生理学



医療概論

《専門基礎分野》
人体の構造と機能を学ぶ3科目、疾病の成り立ちと回復を図る4科目、そして健康支援と社会保障制度を学ぶ4科目を設定しています。この分野では人間を多面的に理解し、看護学を実践するために必要な基礎知識を学びます。

専門分野 II

Professional Field



精神看護学(精神保健)担当
長谷川 博亮
旭川医科大学
医学部看護学科精神看護学

人間関係～あなたと私の間に命を芽吹かせる

私たちが生活する中で、人と人との繋がりは避けることができない重要なものです。皆さんが最もイメージしやすいのが、コミュニケーションだと思います。でも、「私は苦手だな」と息苦しさを感じる人も少なからずいるのではないのでしょうか？

人間関係論では、皆さんをお話上手にすることは残念ながらできません。しかし、学習を重ねていくと、患者さんの何気ない一言や仕草でさえも、「意味あること」として大切に受け止められるような心の変化を体験できるでしょう。

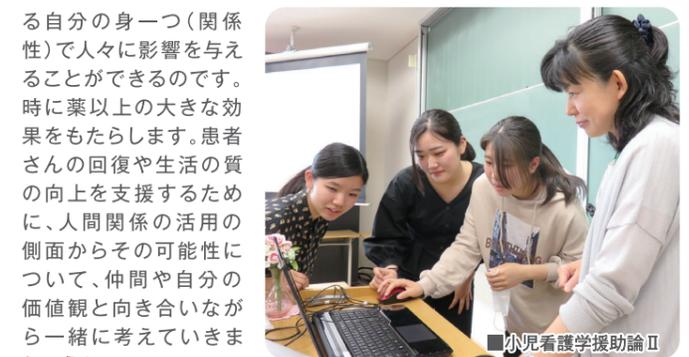
看護師は喜怒哀楽すべての状況にある人々と関係をつくらなければなりません。つまり患者さんとの間で信頼関係をつくることは容易ではないのです。そのため、人間とは～コミュニケーションとは～関係とは～ということを通して仲間と議論しながら授業を深めてみてください。

看護の醍醐味として、道具は何も使わずに看護師であ



精神保健

《精神保健》
精神のはたらき・しくみ、精神の健康と影響因子について理解する。またその中で起きる危機状況について理解し、各看護学で学ぶ対象理解の基盤とする。



小児看護学援助論II

Curriculum 授業内容

専門分野

Professional Field

看護実践の基礎となる
心・知識・技術を学び、
日々発展する看護学に
関心をもち、社会の諸
現象にも対応できる看
護師を目指します。

専門分野は、専門分野Ⅰ
(基礎看護学)、専門分野Ⅱ
(成人看護学、老年看護学、
小児看護学、母性看護学、
精神看護学)、統合分野(在
宅看護論、看護の統合と実
践)の3分野8科目に分かれ
ています。学内でそれらの
専門知識・基本的な看護技
術を修得し、さらに病院や
保健医療福祉施設での実
習では「その方が必要とし
ている看護とは」を考え個
別性のある看護実践を学
びます。

基礎看護学

“自分が満足する技術”ではなく、
“患者さんに喜んでいただける技術”を身につける。
技術の修得の為には、客観的な評価の場も大切です。

本当に患者さんの
立場で看護が提供
できたとき、“看護
をする”喜びを得
ることができるも
のです。



■模擬患者による 技術試験



■実習室での講義：環境



■教室での講義：活動と休息

成人看護学

病院実習で患者さんとコミュニケーションをとり目標が一致でき、互いに
その目標に向かうことができたとき喜びと希望を感じることができます。

患者さんの苦痛が
和らぎ、少しでも心
地よい入院生活が
できるように援助
するためには看護
師の優しい配慮そ
して、優れた観察と
判断力が求められ
ます。



■看護についてのグループワーク



■手術後の早期臨床



■老年看護学概論の講義

母性看護学

命に触れる体験から人を大事にすることの大切さを学ぶことができます。
生命の誕生の瞬間に立ち会う事で、自分自身も尊い命を持った一人の人として
振り返ることができます。



■妊婦ジャケットを体験して



■学内での母性看護学実習 新生児



■手作り絵本での病気の説明

Teacher's Message



基礎看護学担当

基礎看護学は、看護学の基盤となる科目です。看護学
の中で最も時間数が多く、講義・演習・病院での実習で
構成し、根拠に基づいた知識・技術・態度を習得します。
演習は、実際の病院に近い看護実習室で、様々な看
護技術を実践していきます。看護技術の習得のためには、
演習の授業の中だけではなく、繰り返し練習を行
い、放課後なども活用しながら、仲間と共に個人で練習
を行っています。
看護技術が身につくことで看護ができる幅も広がり、
看護師に一歩ずつ近づいていることを実感していきます。
1年次・2年次には基礎看護学実習があります。初めて患者さんを受け持ち、学
校で学習したことを元に看護を考え実践します。相互関係を通して患者さんの思
いを知り、患者さんを第一に看護実践をする体験を通して、学生は看護を学ぶ人
として、ひとまわり大きく成長します。
この土台となる基礎看護学の体験や学習の学びは、専門分野Ⅱ、統合分野へと
繋がっていきます。

Teacher's Message



成人看護学担当

成人看護学の対象は、学生や社会で働く人、家
庭で家事や育児・介護の中心となる人など、社会
的な役割や責任を持った人とその家族です。そう
した人々が病気になった時、苦痛や不安を緩和し
ながら健康へ回復できる看護、あるいは病気を持
ちながらもその人らしく自立して生活できるよう
な看護が求められます。そのためには、病気の学
習に加え、患者さんが持つ思いや役割、生活習慣
を関連づけて考えることが必要となります。
学内の講義では、机上の学習だけではなく、学生同士で対象に合った
看護について意見を深め合うグループワークや、様々な場面を想定した
演習を行い、知識・技術の定着を図っていきます。さらに、手術を受ける周
術期を含む急性期、慢性期、終末期など多様な健康レベルの実習を通し、
患者さんの健康状況・生活スタイル・価値観をふまえた看護実践を学び
ます。これを通して、成人期である学生自身の理解も深まり自己成長に
つながります。

Teacher's Message



母性看護学担当

母性看護学は、女性の理解を出発点として女性
を幅広く学習する科目で、妊娠期・分娩期・産褥
期・新生児期にある対象の専門的な看護を学習し
ます。
学内では、妊婦や産婦のシュミレーター等を活
用しながら、病棟で生きる演習を中心に学習を組
み立て行っています。
病棟の実習では対象を受け持ち、専門的な看護
を楽しく学んでいます。実習は旭川厚生病院でさ
せていただき、殆どの学生が出産に立ち会う分娩期看護を経験出来てい
ます。本当に恵まれた環境にあります。母性看護は、生命誕生の瞬間に立
ち会うことで、多くの感動が得られ、命の大切さ、尊厳をより深く考える
貴重な体験となります。学生の中には実習を通して助産師に関心を持ち
進学を目指す学生もおります。
このような、生命に関わる貴重な体験を、当校で一緒に楽しく学びませ
んか。

あなたを彩る

3年間の学校生活

学問や人と出会い、さまざまな体験をする3年間の学生生活。
新しいあなたの可能性を探究し、明るく看護の心を磨く未来へのステップアップです。



4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<ul style="list-style-type: none"> ■入学式(1年) ■宿泊研修(1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■各論実習開始(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■技術テスト(1年) ■基礎実習(1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■基礎実習(2年) ■就職ガイダンス(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■夏休み 	<ul style="list-style-type: none"> ■技術テスト(1年) ■各論実習(3年) ■学内研修(2年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■各論実習(2年) ■技術テスト(1・3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■交流会、統合実習(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ大会 ■冬休み 	<ul style="list-style-type: none"> ■基礎実習(1年) ■技術テスト(2年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■各論実習(2年) ■国家試験(3年) ■卒業前研修(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ■卒業前研修(3年) ■卒業式(3年) ■春休み(1・2年)



Interview 先輩達からの声

Campus Information



『1年生として』

入学してから、先輩がとても親切で、お忙しい中、新入生に委員会活動や実習室の使い方を丁寧に教えてくださり、優しいリードのおかげで学校生活に徐々に慣れることができています。

先生方は一人一人と面談し、学校生活・私生活をサポートしてくれます。今年は、新型コロナウイルスの影響で例年通りではないのですが、先生方は、学生の事をよく考え、臨機応変に対応してくれているのおかげで、学習に集中することができています。私は、本校専用のアパートに入り、近くの仲間と安心して生活しています。心豊かな人間性を持つ看護師になるために、確かな知識と技術を習得していきます。



『2年生になって』

この学校の特徴は、「とても充実している」ところだと思います。限られた時間の中で看護師を目指すので忙しいですが、その分、充実感や達成感を得る事が出来ます。高い志を持った仲間に出会う事が出来、先生方も親身になってサポートをしてくれる為「主体性」を持つことが出来ます。また、学年を超えた繋がりが強く、上級生が手を差し伸べ、より良い方向へと導いてくれます。

学内研修では人として成長することが出来ます。勉強だけでなく、学生が主体的に行動する行事もあるため充実した学生生活を送る事が出来ます。皆さんも是非私たちと一緒に充実した学生生活を過ごし、素敵な看護師を目指しましょう！



『3年生になって』

最終学年となり、この2年間で看護の知識や技術を学び、それらを基盤に病院での実習でさらに学びを深めてきました。

この学校に入学してから、患者さん、そのご家族、看護師や医師の医療従事者の方との多くの出会いがあり、心に寄り添う看護、患者中心の看護を常に考え、毎日が充実していることを日々実感しています。実習中に「ありがとう」「素敵なナースになってね」の言葉を頂き、私の心の支えになっています。

これから、実習と国家試験、就職活動と忙しい日々となります。一緒に努力してきた仲間と共に、全員で国家試験合格を目標に頑張っていきます。



『看護師になって』

私は社会人入試で入学しました。はじめは聞き慣れない専門用語や課題の多さ、年の離れた仲間戸惑いを感じることもありましたが、一つひとつ乗り越えるたびに、看護の基礎だけでなく仲間の大切さや社会人としての基礎力を改めて学ぶことができました。今は本校で学んだことを活かせるよう、知識や技術に加え患者様の心に寄り添えるように日々努力しています。私は患者様に少しでも安全・安楽に過ごしていただけるよう関わりを持つことにやりがいを感じています。

■ロビー

レリーフのカタツムリは病む人、と同時に太陽に向かってユニバーサルの創造と不滅の魂をもって成長していく学生を表しています。苦しみを受ける川と太陽に向かい命を護る木は看護師の両手を表現しています。患者様に太陽のような明るさと温かさで手を差し伸べ、患者様の苦しみ・悲しみを包み込むことができる看護師が育まれるようにという願いが込められています。

学校内の施設・設備の案内

自覚と誇りを持った看護師として旅立つための心豊かな育成の場。より高度な看護技術と心の修養に向け、本校では一人ひとりの学業や実習を支援するため様々な施設・設備が整えられています。



■基礎・成人看護実習室



■在宅看護実習室



■情報処理室



■体育館



■視聴覚室



■学生プラザ



■図書室

■実習病院・施設

- JA 北海道厚生連 旭川厚生病院
- JA 北海道厚生連 帯広厚生病院
- JA 北海道厚生連 遠軽厚生病院
- JA 北海道厚生連 網走厚生病院
- JA 北海道厚生連 倶知安厚生病院
- 市立旭川病院
- 国立病院機構 旭川医療センター
- 旭川圭泉会病院

※旭川厚生病院を基本としていますが、旭川市内の病院、道内の厚生病院の実習もあります。
※病院実習のほかに、訪問看護ステーション、保育所、老人保健施設、保健所、自治体保健センターでの実習があります。

■看護師国家試験合格率 (%)

	本校新卒合格率		既卒		合計	
	本校	全国	本校	全国	本校	全国
R元年度	98.4	94.7	50.0	37.4	96.8	89.2
H30年度	96.9	94.7	100.0	39.6	96.9	89.3
H29年度	100.0	96.3	100.0	58.5	100.0	91.0
H28年度	98.6	94.3	100.0	35.6	98.6	88.5
H27年度	100.0	94.9	100.0	35.5	100.0	89.4

奨学金制度

奨学金額 月額40,000円

詳細は学校(事務)までお問い合わせください。